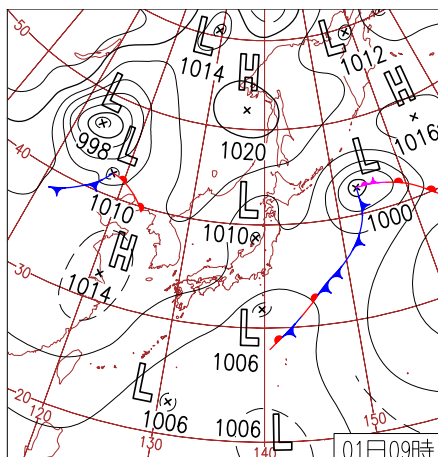


日々の天気図

No. 225

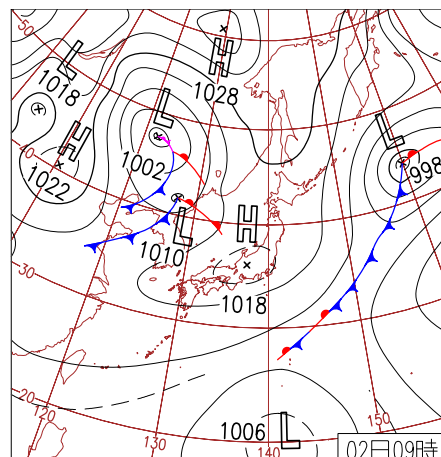
2020年 10月

- ・ 6日～11日、前線と台風第14号の影響で各地で大雨。伊豆諸島南部では土砂災害が発生。10日には三宅村と御蔵島村に大雨特別警報。
- ・ 22日、沖縄県は前線の影響で大雨となり、浸水害や土砂災害が発生。
- ・ 23日、近畿地方で最早タイ記録となる木枯らし1号。



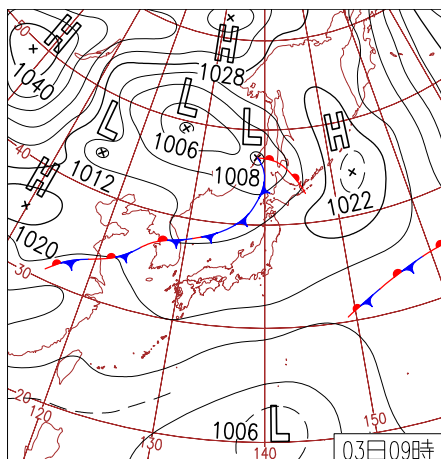
1日(木)中秋の名月

沖縄～西日本は高気圧に覆われ概ね晴れ。東日本は関東の南の低気圧により午前中雨でその後晴れ。北日本は日本海の低気圧の影響で所々雨だが、東北は夕方から次第に晴れ。



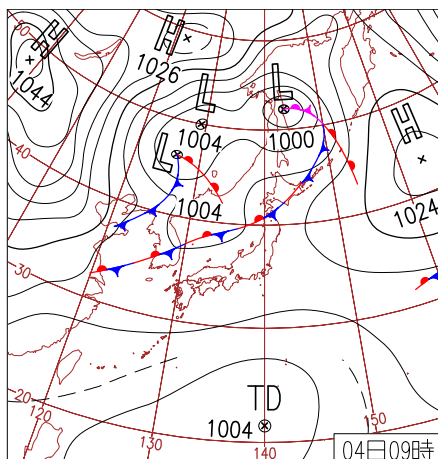
2日(金)広く高気圧に覆われる

移動性高気圧に覆われ、沖縄～東北は概ね晴れ。北海道は気圧の谷の影響で所々雨。関東の内陸部は放射冷却による気温低下で霧の発生した所も。津市と富山市でアキアカネ初見。



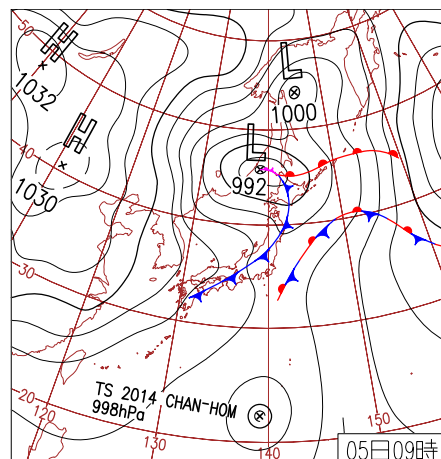
3日(土)北海道、非常に激しい雨

北日本は前線の影響で日本海側を中心に雨。北海道本泊の51.5mm/1hは史上1位、日降水量108mmは10月の1位。沖縄県では晴れて、中筋の最高気温32.9℃は10月の1位。



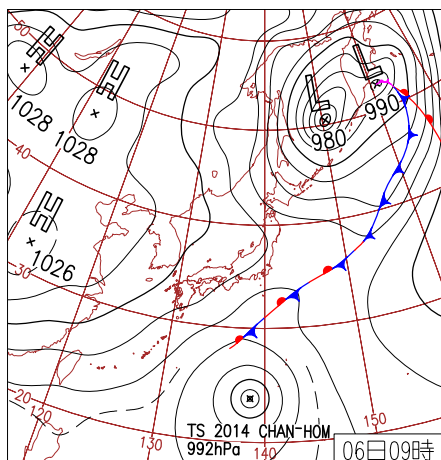
4日(日)日本海に前線停滞

サハリンの低気圧から前線が北日本を通して日本海にのび、北日本は雨や曇り。九州北部～東日本も前線や湿った空気の影響により所々で雨。南西諸島～九州南部は概ね晴れ。



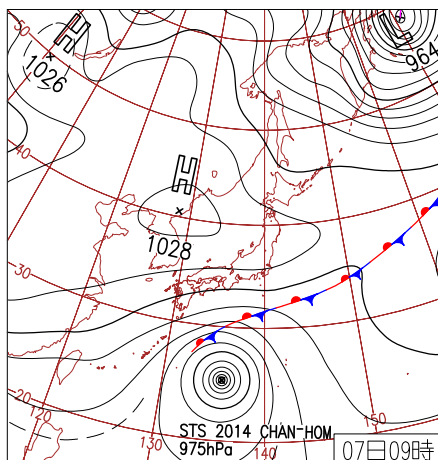
5日(月)台風第14号発生

日本海北部の低気圧や前線の影響で東日本～北日本は曇りや雨。西日本は午前中雨の所も次第に晴れ。沖縄・奄美は大陸の高気圧に覆われ概ね晴れ。日本の南で台風第14号発生。



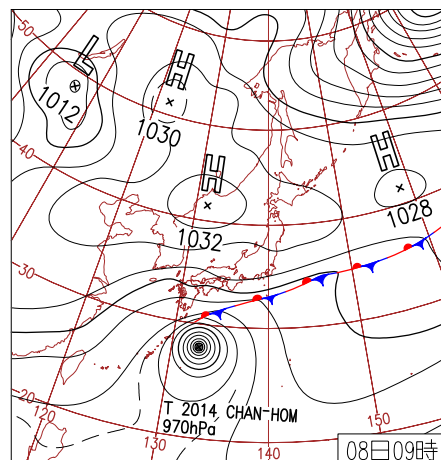
6日(火)北海道で強風

上空の寒気の影響で北日本の日本海側は曇りや雨。その他は大陸の高気圧が張り出し概ね晴れ。北海道は気圧の傾き大きく、えりも岬で最大瞬間風速31.2m/sなど強風に。



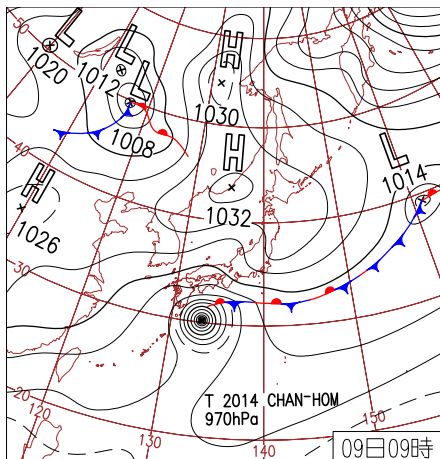
7日(水)前線の活動が活発に

日本の南にのびる秋雨前線の活動が活発となり、西日本の太平洋側～東日本は午後を中心に雨。北海道は気圧の谷の影響で雨の所も。沖縄～九州は概ね晴れ。利尻山で初冠雪。



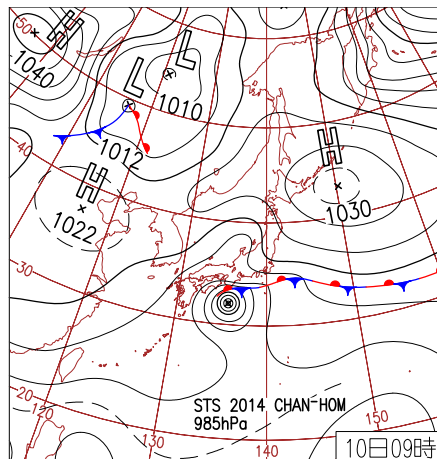
8日(木)八丈島で大雨

日本の南の台風第14号や停滞する秋雨前線、湿った空気の影響で、沖縄～東北の広い範囲で雨。前線に近い東京都八丈島は33.5mm/1hの激しい雨で、日降水量は283mmに。



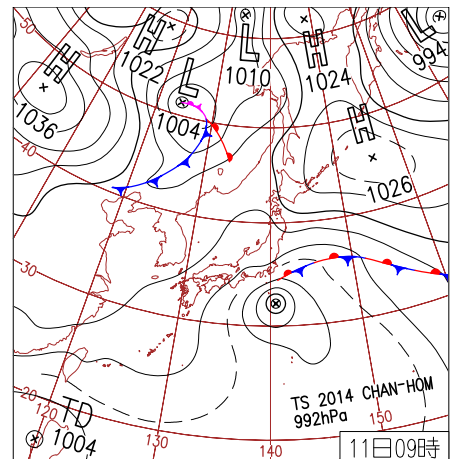
9日(金)台風第14号北上

台風第14号が四国沖をゆっくり北東進。台風や前線の影響で、西日本から東日本の太平洋側中心に雨続く。和歌山県色川で日降水量254mm、高知県室戸岬で最大瞬間風速32.2m/s。



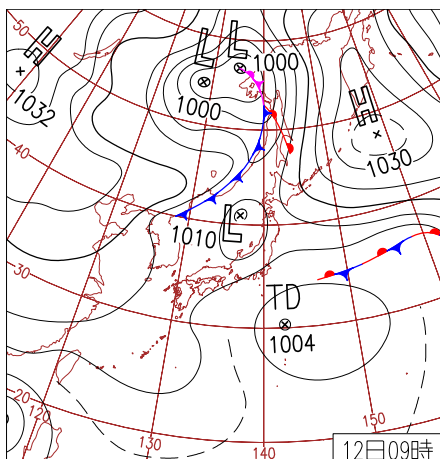
10日(土)伊豆諸島に特別警報

台風第14号が東海道沖を東進。西日本の太平洋側～東日本を中心に雨。伊豆諸島の三宅村、御蔵島村に大雨特別警報。東京都三宅坪田の日降水量396mmは史上1位を更新。



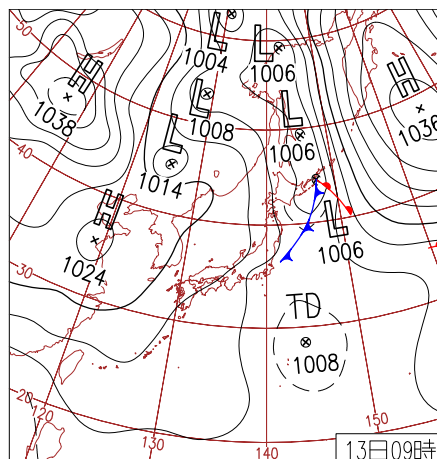
11日(日)台風第15号が発生

湿った空気の影響で雲が広がりやすく、東北太平洋側など所々で雨。東海は晴れて、最高気温は静岡県清水で8月下旬並の30.7℃。台風第14号は八丈島の南を弱まりながら東進。



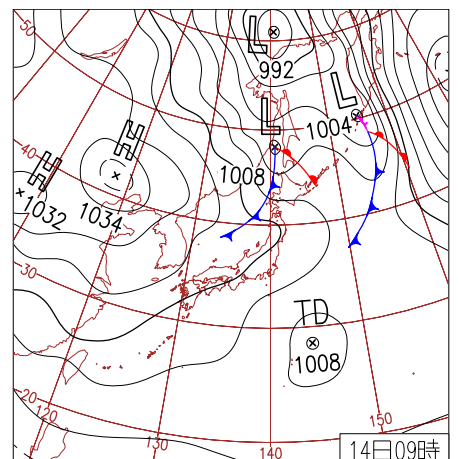
12日(月)北海道、非常に激しい雨

低気圧や前線の影響で北日本は雨。北海道長沼で史上1位の57.5mm/1h。その他は晴れや曇り。台風第14号は小笠原の北で熱帯低気圧に。南シナ海で台風第16号発生。



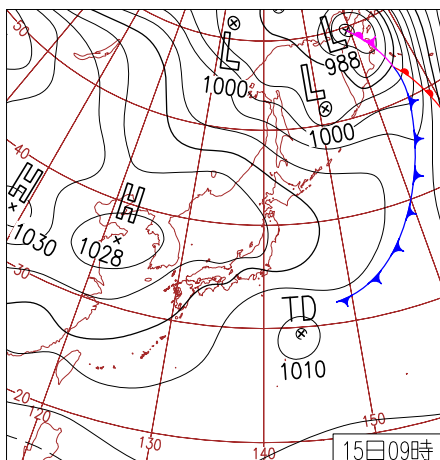
13日(火)北海道で大雨続く

高気圧が張り出し沖縄～関東は晴れ。北陸は湿った空気の影響で午前中は雨。前線が通過した北海道も明け方まで雨。羅臼45mm/1hは史上1位。北海道は最高気温が真夏並の所も。



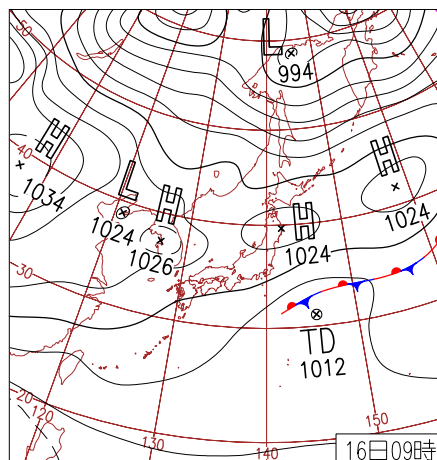
14日(水)北日本を前線通過

サハリン付近の低気圧からのびる前線が北日本を通過し、北海道は雨や曇り。関東は湿った空気の影響で夕方から所々雨。その他は大陸から高気圧が張り出し、概ね晴れ。



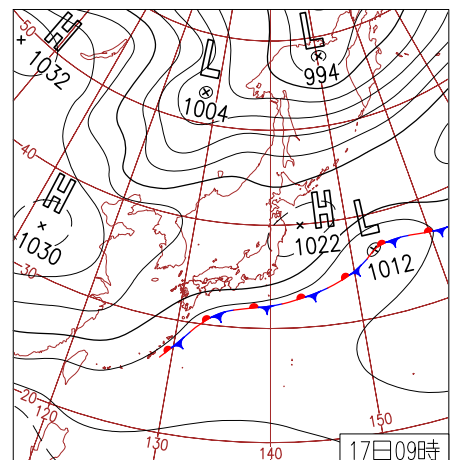
15日(木)北海道、青森県で初冠雪

関東は気圧の谷の影響で曇りや雨。北海道は寒気の影響で日本海側を中心に曇りや雨。その他は黄海の高気圧に広く覆われ概ね晴れ。手稲山、八甲田山で平年より早い初冠雪。



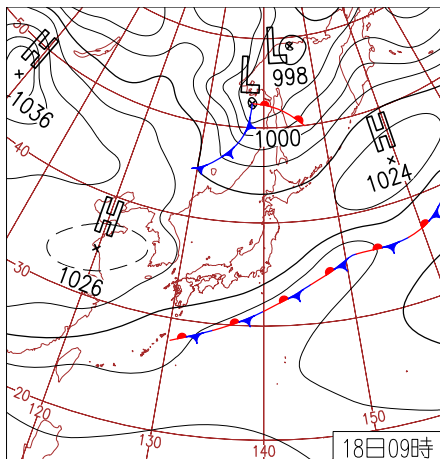
16日(金)北海道で初氷・初霜

北海道の日本海側は気圧の谷の影響で曇りや雨。西日本も気圧の谷により夜には所々で雨。その他は高気圧に覆われ晴れ。早朝晴れた帯広では初氷・初霜、釧路や函館で初霜。



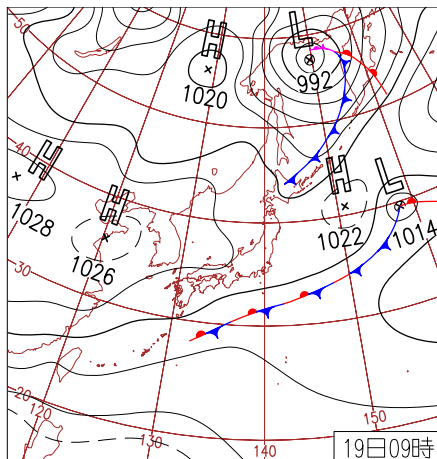
17日(土)九州～東北は冷たい雨

前線や湿った空気の影響により九州～東北は雨や曇りで、最高気温が平年より6℃以上低い所も。北海道は晴れたが気圧の谷の通過時に所々で雨。白山、立山、岩手山で初冠雪。



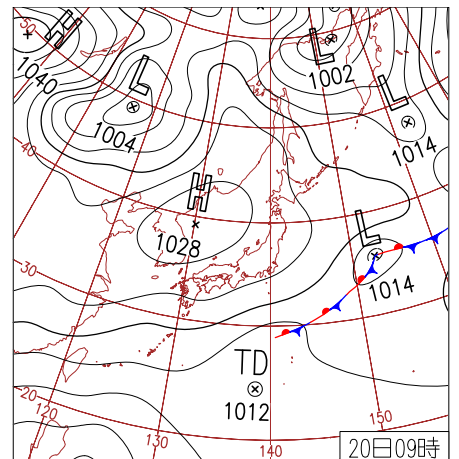
18日(日)関東甲信で初冠雪

男体山、浅間山、甲斐駒ヶ岳など5つの山で初冠雪。本州の南に前線が停滞し、西～東日本の太平洋側は沿岸部を中心に曇りで所々雨。西～東日本の日本海側や北海道は概ね晴れ。



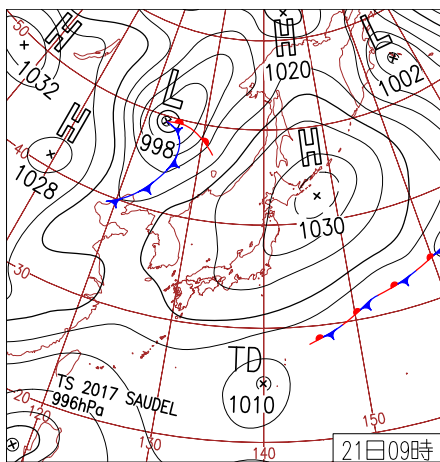
19日(月)九州・四国～関東は雨

日本の南にのびる前線の影響で、西日本～東日本の太平洋側を中心に雨。気温も低く、東海や甲信では最高気温が12月上旬並の所も。沖縄と東北北部～北海道は概ね晴れ。



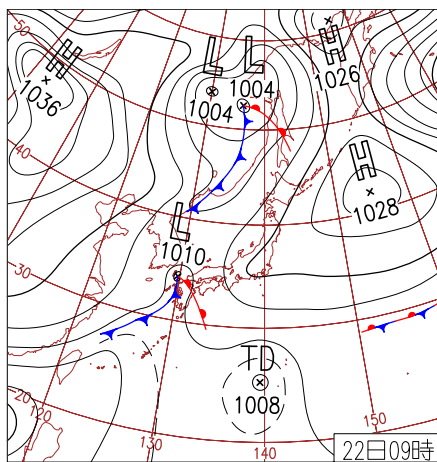
20日(火)全国的に晴れ

本州付近は日本海の高気圧に広く覆われ、全国的に概ね晴れ。最低気温は西日本～北日本で平年より低く、内陸を中心に11月中旬並の所も。台風第17号がフィリピンの東で発生。



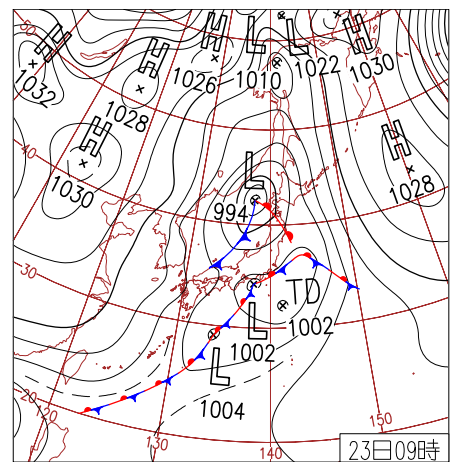
21日(水)天気は西から下り坂

日本の東の高気圧に覆われ全国的に概ね晴れ。沖縄は湿った空気の影響で次第に雨。西日本は東シナ海に発生した低気圧の影響で夜には所々雨。北日本は冷え込み札幌と旭川で初氷。



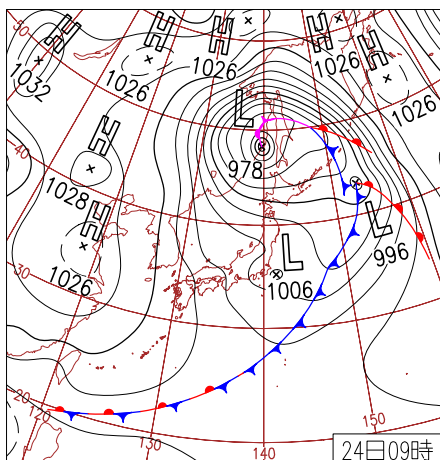
22日(木)低気圧、日本海へ

前線を伴い対馬海峡を北東進する低気圧や湿った空気の影響で、西日本～東北は雨や曇り。沖縄は東シナ海の前線や低気圧の通過で雨。沖縄県系数の日降水量267mmは10月1位。



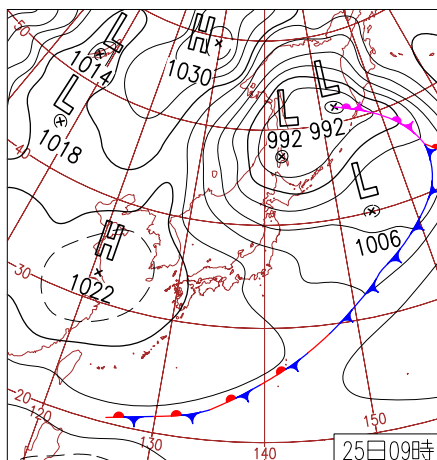
23日(金)近畿で木枯らし1号

低気圧が日本海を北上し、寒冷前線が本州を通過。西日本は午前中雨、東日本～北日本は夜にかけ雨。近畿では北西の風が強まり、1981年、1993年に並ぶ最も早い木枯らし1号。



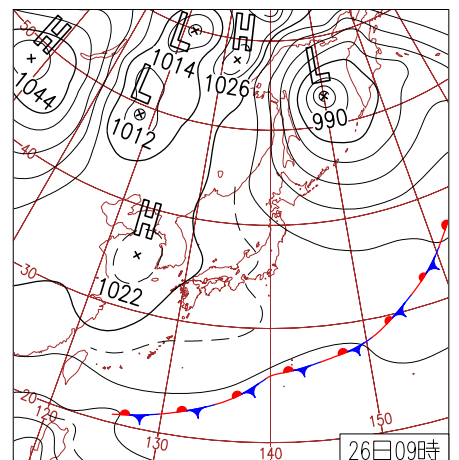
24日(土)日本海側はしぐれ

沿海州付近に発達した低気圧があり、日本付近には広く寒気が流入。西日本～北日本の日本海側は雨や曇り、太平洋側は概ね晴れ。北海道えりも岬で最大瞬間風速30.7m/s。



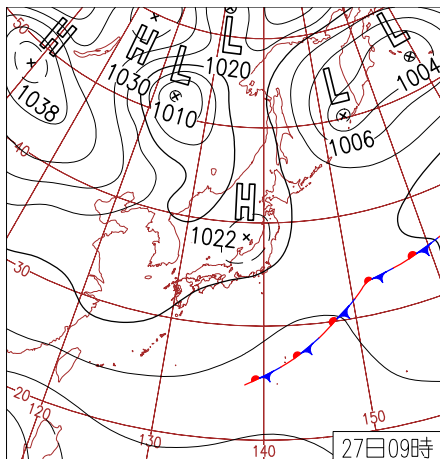
25日(日)月山、蔵王山で初冠雪

西日本では放射冷却により朝は冷え込む。最低気温、鹿児島県内之浦5.6℃、高知県南国日章7.1℃は10月1位の低温。気圧の谷や寒気の影響で北陸～北日本日本海側を中心に雨。



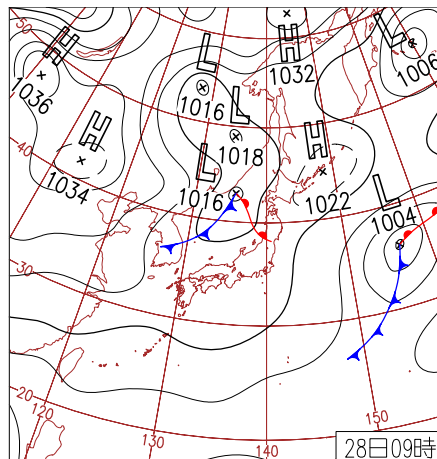
26日(月)西日本を中心に秋晴れ

北日本に寒気が残り、北陸から北の日本海側は午前中を中心に雨の所も。高気圧が張り出した沖縄～東日本太平洋側は概ね晴れ。九州は冷え込み続き、最低気温は所々で11月下旬並。



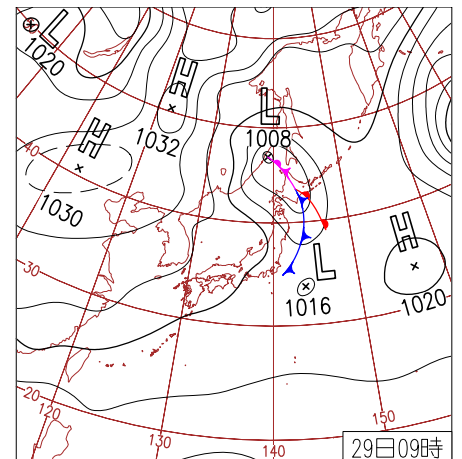
27日(火)日本海に高気圧

日本付近は高気圧に広く覆われ、全国的に概ね晴れ。伊豆諸島は上空の寒気と湿った空気の影響で雨の所も。大気の状態が不安定で東京都三宅坪田は46.5mm/1hの激しい雨。



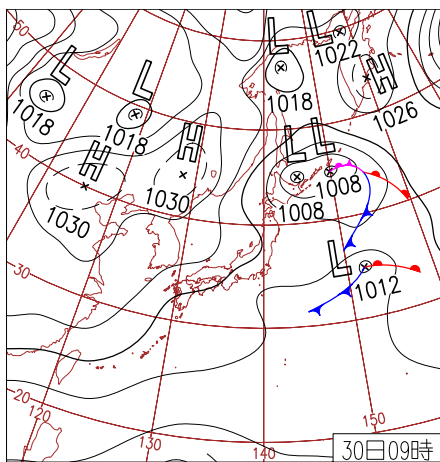
28日(水)盛岡初霜は東北今秋初

沖縄～東日本の太平洋側は高気圧に覆われて晴れや曇り。前線を伴った低気圧が接近した北陸や北日本の日本海側は、日中晴れたが夜には雨。盛岡は平年より6日遅い初霜。



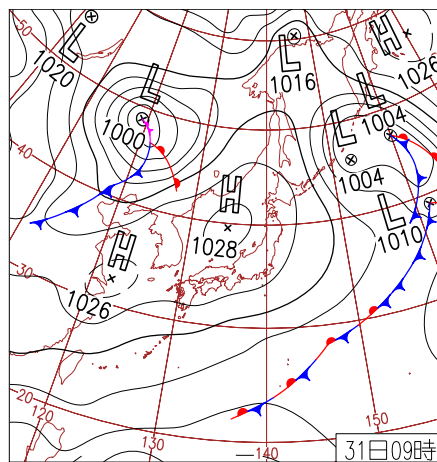
29日(木)沖縄～東日本は晴れ

高気圧に覆われ沖縄～東日本は概ね晴れ。東北日本海側～北海道は低気圧や前線、寒気の影響により雨や曇りで、沿岸は強風の所も。雌阿寒岳、斜里岳初冠雪。青森市イチョウ黄葉。



30日(金)日本海側で曇りや雨

西日本～東北の日本海側や北海道は、寒気や低気圧の影響で曇りや雨。その他は大陸から高気圧が張り出し、概ね晴れ。北陸～東北は気温が上がらず、最高気温が11月下旬並の所も。



31日(土)長野と盛岡で初氷

全国的に高気圧に覆われて概ね晴れ。西～東日本では放射冷却の影響で朝は冷え込む。最低気温は長野県松本今井-3.2℃など13地点で10月1位の低い値。帯広市でイチョウ黄葉。